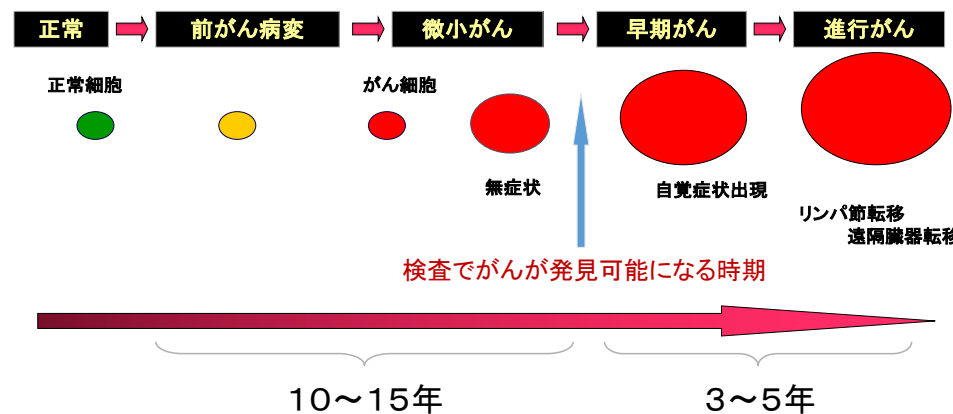


大分県における口腔がん早期発見活動

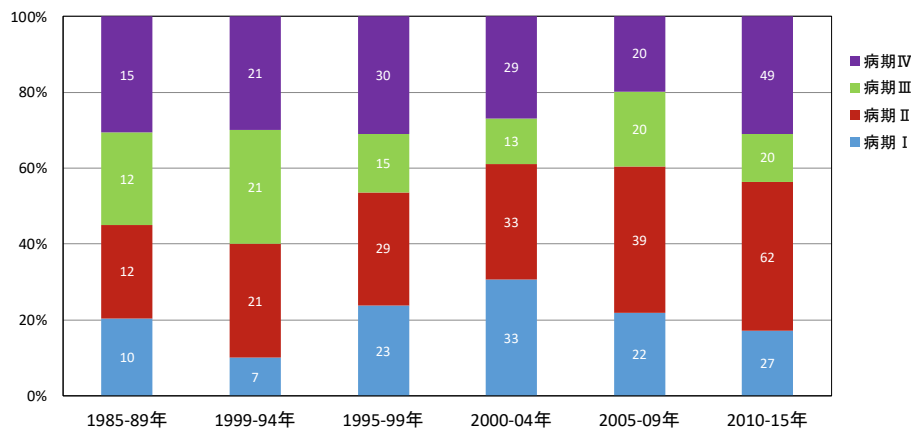
大分大学医学部歯科口腔外科学講座

河野憲司

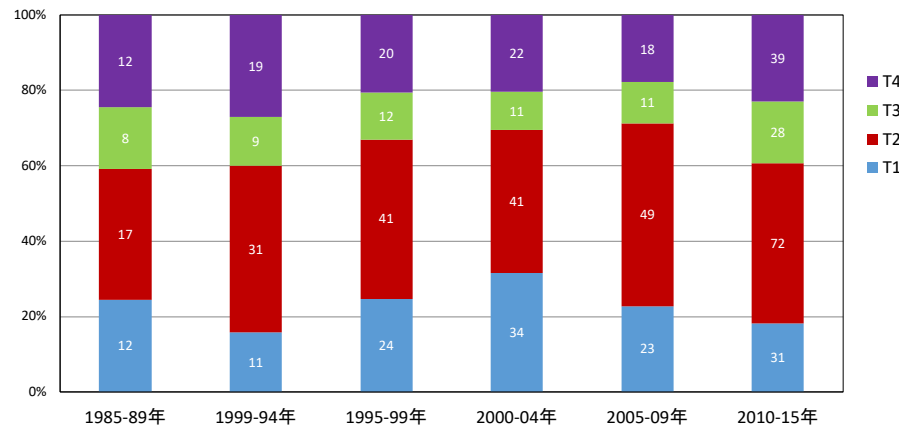
がんの自然史



大分大学歯科口腔外科の口腔がん病期分類の推移



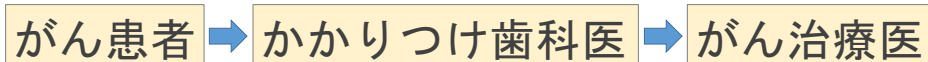
大分大学歯科口腔外科の口腔がんT分類の推移



がんの死亡率を下げるためには・・・

1. 生活習慣の改善（一次予防）
2. 早期発見・早期治療
3. 進行がんに対する治療体制

口腔がんの早期発見・早期治療により死亡率を低下させるには・・・



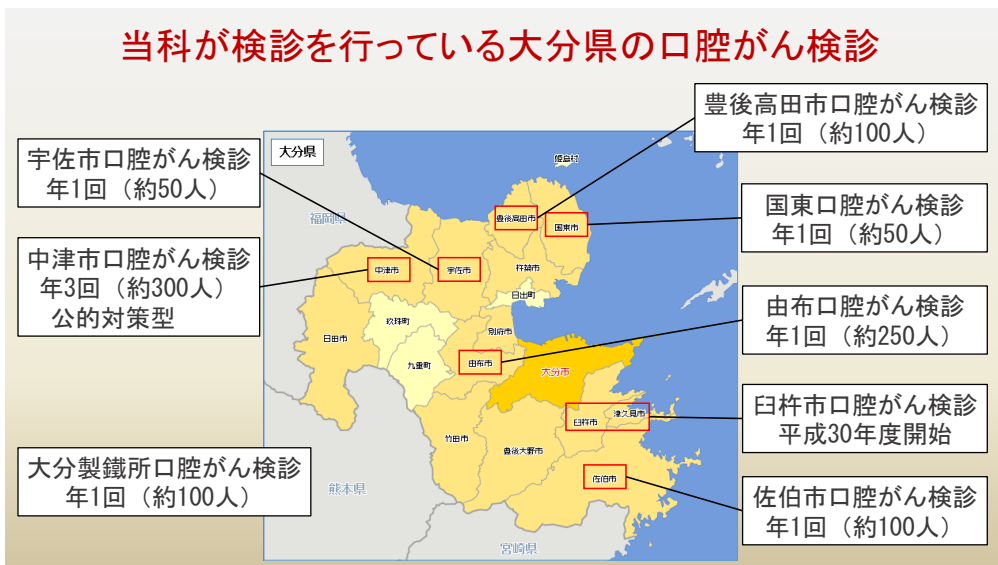
患者が口腔の異常に早く気づく

かかりつけ歯科医が患者の口腔の異常を見落とさない

がん治療医による適切な診断と治療

口腔がん検診

当科が検診を行っている大分県の口腔がん検診



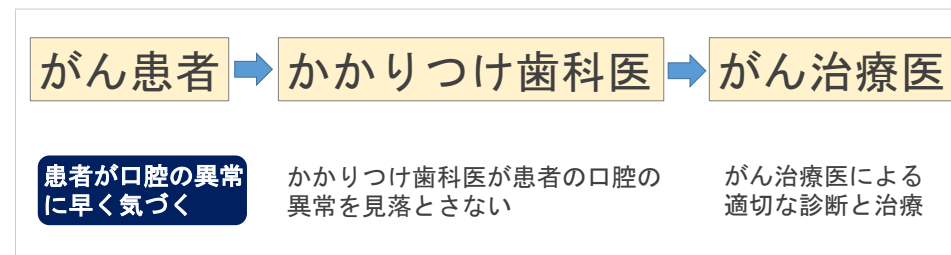
大分大学医学部歯科口腔外科が携わっている口腔がん検診

名称	開始年	実施主体	主な検診対象	対象年齢	実施回数	
由布口腔がん検診	2010	当科	大分県全体	全年齢	年1回	
中津市口腔がん検診	2008	中津市同歯科医師会	中津市民	40歳以上	年3回	公的対策型
宇佐市口腔がん検診	2012	宇佐市同歯科医師会	宇佐市民	40歳以上	年1回	
豊後高田市口腔がん検診	2013	豊後高田市同歯科医師会	豊後高田市民	20歳以上	年1回	
国東口腔がん検診	2015	国東市民病院	国東市民	40歳以上	年1回	
佐伯市口腔がん検診	2016	佐伯市同歯科医師会	佐伯市民	40歳以上	年1回	
大分製鐵所口腔がん検診	2014	大分製鐵所健康管理センター	従業員	全年齢	年1回	
臼杵市口腔がん検診	2018	臼杵市臼津歯科医師会	臼杵市	40歳以上	年1回	

大分県における口腔がん検診での疾患発見率

名称	期間	総被診者数 (延べ数)	口腔がん	口腔白板症	口腔扁平苔癬
由布口腔がん検診	2010～2017	1698	2	43	34
中津市口腔がん検診	2008～2017	2771	3	83	58
宇佐市口腔がん検診	2012～2017	317	1	18	0
豊後高田市口腔がん検診	2013～2017	481	0	7	11
国東口腔がん検診	2015～2017	未集計			
佐伯市口腔がん検診	2016～2017	158	0	12	2
大分製鐵所口腔がん検診	2014～2017	401	0	7	0
		5826	6 (0.10%)	170 (2.92%)	105 (1.80%)

口腔がん早期発見活動の方向性



集団検診による啓発効果を期待

住民に対する口腔がん啓発活動

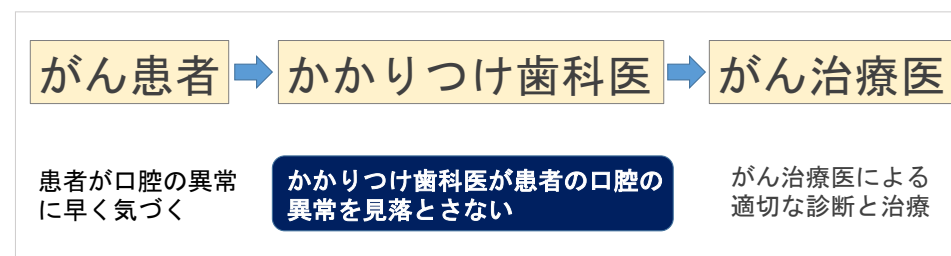
- 啓発活動としての集団検診
- 市民公開講座

大分大学医学部市民公開講座「早期発見！くちのがん」

- 口腔粘膜自己観察の習慣づけ

大分ケーブルテレビ「医療のみちしるべ」にて
「早期発見！口のがん 口腔内を自分でチェックしよう」

口腔がん早期発見活動の方向性

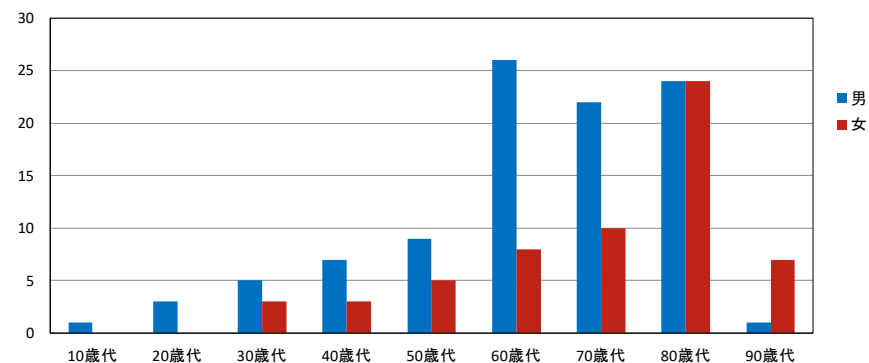


日常診療の中での早期発見

医療関係者を通しての口腔がん早期発見

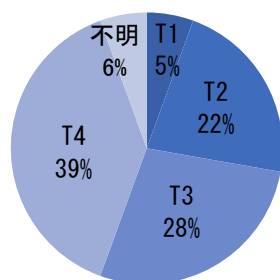
- かかりつけ歯科医、歯科衛生士による早期発見
- 介護者、看護師による早期発見

2010～2015年に当科を受診した口腔がん患者

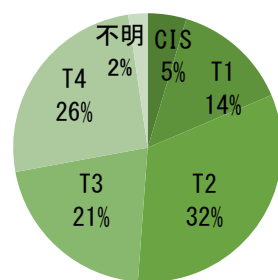


80歳以上の口腔がん患者の進行度

2011～2015年の大分大学歯科口腔外科受診者



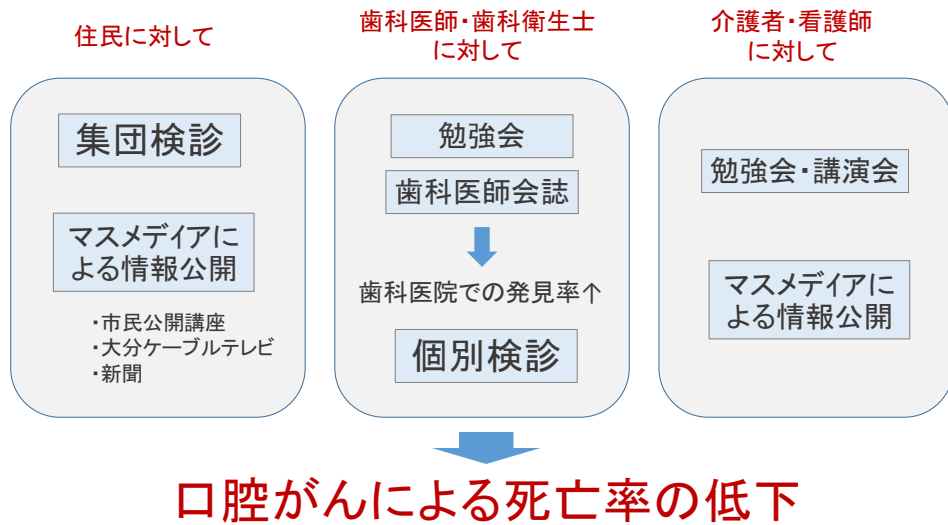
施設や病院に長期間入院している患者



自宅で生活している患者

施設や病院で生活している口腔がん患者は進行がんが多い

	早期口腔がん	進行口腔がん	進行度不明
施設や病院で生活している口腔がん患者	27%	< 67%	6%
自宅で生活している口腔がん患者	51%	= 47%	2%



今後の目標

1. 住民が口腔疾患の知識を深め、自分で口腔の異常に気づく環境づくり
 集団検診を大分県全体に広げる
2. 病診が一体となって口腔がんを早期発見する環境づくり
 大分県における個別検診体制の確立